

## 5.具体的な施策の設定



**(1) 防災・減災に向けた具体的な施策の設定**

取組方針に基づき、災害リスクの回避・低減に資するような具体的な施策を設定する。また、施策は、リスク回避、リスク低減（ハード対策）、リスク低減（ソフト対策）に分類し、保全対象や実施箇所・主体と共に以下に示す。なお、保全対象は、「人命」は住民の生命に関するもの、「まち」は都市空間に関するものを表す。

表 5-1 具体的な施策（その1）

保全対象	災害種別	取組方針	施策番号	施策	実施箇所	実施主体
人命 + まち	全般	早期道路普及に向けた取組強化 (A07)	A07-1	行政・民間事業者による連携強化	市全域	市・事業者
	地震	インフラの防災機能の向上 (B01)	B01-1	橋梁の保守・点検	市全域	国・県・市
			B01-2	公共施設の耐震化・建替え促進	市全域	県・市
			B01-3	上下水道施設の耐震化の促進	市全域	市
		地盤災害予防対策の推進 (B02)	B02-1	地震災害リスクの周知	市全域	市
	洪水	家屋倒壊等氾濫想定区域からの移転促進 (C01)	C01-1	居住誘導区域内への移転促進	市全域	市
			C02-1	河川整備の推進	市全域	国・県
			C2-1	水路施設の改修整備	滝川沿線地区	市

※      災害リスク回避、     災害リスク低減（ソフト）、     災害リスク低減（ハード）

表 5-2 具体的な施策（その2）

保全対象	災害種別	取組方針	施策番号	施策	実施箇所	実施主体
人命	全般	災害リスク周知 (A01)	A01-1	ハザードマップの配布	市全域	市
			A01-2	防災講座・防災教育・説明会の実施	市全域	市・住民
			A01-3	地域での防災ワークショップの実施	市全域	市・住民
		地域の避難所情報に関する周知 (A02)	A02-1	防災講座・防災教育・説明会の実施	市全域	市・住民
		自助・共助による防災活動の推進 (A03)	A03-1	自主防災組織の結成	市全域	市・住民
			A03-2	自主防災会（自治会）での防災訓練	市全域	市・住民
			A03-3	マイ・タイムライン（自身の避難行動計画）の作成促進	市全域	市・住民
		要配慮者避難確保計画の着実な運用 (A04)	A04-1	避難訓練の年1回以上の実施・訓練結果の市に報告	市全域	市・事業者
		商業施設等における避難確保の強化 (A05)	A05-1	施設単位における避難計画の作成	市全域	市・事業者
			A05-2	施設における避難誘導サイン等の強化	市全域	市・事業者
		情報収集・伝達システムの維持・整備 (A06)	A06-1	防災行政無線・消防救急無線の強化	市全域	県・市
			A06-2	庁内体制の連携・強化	市全域	市
	洪水	地域全体における防災意識醸成 (C1)	C1-1	3D都市モデルによる浸水リスクの可視化	市全域	市
			C1-2	地区計画における居室の床高に関する要件追加の検討	前橋南部地区	市
			C1-3	防災講座等を通じた洪水時における避難経路の確認	前橋南部地区	市・住民